

1. 件 名：北海道電力株式会社泊発電所の事業者防災訓練報告及び原子力事業者防災業務計画の修正の検討について

2. 日 時：令和2年2月4日 10:00～12:02、16:00～16:27

3. 場 所：原子力規制庁3階 室内会議卓

4. 出席者

原子力規制庁 緊急事案対策室

宮地防災専門官、唐箕防災専門官、岡村係長

北海道電力株式会社

原子力事業統括部 原子力業務グループ 副主幹 他8名

5. 要 旨

○事業者防災訓練報告について

北海道電力株式会社から、令和元年11月29日に実施した同社泊発電所の原子力事業者防災訓練について、資料1に基づき防災訓練実施結果報告の概要説明があった。

具体的には、防災訓練の目的、防災訓練の概要、防災訓練の項目、防災訓練の内容、防災訓練の結果の概要、今後の原子力災害対策に向けた改善点についての説明であった。

原子力規制庁より、防災訓練の目的、防災訓練の内容についての評価がなされているか、今後の原子力災害対策に向けた改善点について課題と原因及びその対策が明らかになっているか確認を行った。

北海道電力株式会社から、防災訓練実施結果報告書を取りまとめ、後日提出するとの回答があった。

○原子力事業者防災業務計画の修正の検討について

北海道電力株式会社から、同社泊発電所の原子力事業者防災業務計画の修正として、以下を検討しているとの説明があった。

- ・ 法的分離に伴う修正
- ・ 副原子力防災管理者必要人数の明確化
- ・ 地域防災計画との整合
- ・ その他、記載の適正化 など

北海道電力株式会社から、引き続き検討することだった。

6. その他

配布資料：資料1 防災訓練の結果の概要（北海道電力株式会社）

資料2 泊発電所原子力事業者防災業務計画の修正内容について